

ほけんだより

令和5年度 6月号

半袖で過ごせる日中は汗をかくほど暑い日もあります。これからの季節は汗や汚れで着替えをする回数が増えます。汚れ物を持ち帰った翌日は着替えの補充を忘れずにしてください。夏本番になると水遊びが始まります。今からスキンケアを行ってダイナミックに水遊びが出来るよう備えましょう。(水遊びは肌トラブルがあると出来ない場合があります。)

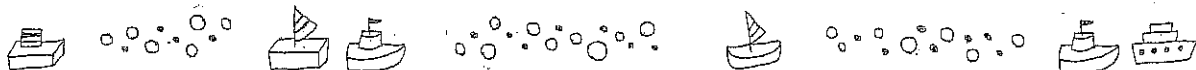
〜〜 4・5月の感染症情報 〜

- 4月：突発性発疹・・・・・・・・・・2名 (あかちゃん組)
 アデノウィルス (プール熱)・・・・1名 (あかちゃん組)
 RSウィルス・・・・・・・・・・15名 (あかちゃん組 10名
 ペんぎん組 3名 らっこ組 2名)
- 5月：突発性発疹・・・・・・・・・・1名 (あかちゃん組)
 アデノウィルス (プール熱)・・・・1名 (くじら組)

新型コロナウイルス感染症の出席停止期間など記載された新しい「子どもと感染症」を配布します。合わせて医師の意見書も配布します。

新型コロナに感染した場合「発症後5日を経過し、(5日目に症状が続いていた場合は)症状軽快後24時間程度(1日)を経過するまで」は園をお休みして自宅療養をお願いしています。

また、受診した際に医師の意見書にサインをしてもらい登園時に持って来てください。



熱中症にご用心

身体が暑さに慣れていないこの時期こそ、熱中症を起こす危険性が高いのです。日中の予想気温に合わせて調節しやすい服装での登園をお願いいたします。

短時間でも車内や室内に乳幼児を一人で残す事は絶対にやめましょう



これからの季節は特にご注意を！夏に多い皮膚トラブル！！

暑い夏は昆虫・細菌・ウイルスなど生き物も活発になる季節です。子ども達の柔らかく、薄い肌はターゲットになりやすく、代謝も良いため汗もよくかきます。水遊びシーズン前にもう一度 お子さんの肌の状態を確認してみてください。

皮膚トラブルは、『感染対策』と『痒み対策』が大切です。皮膚はもともと感染に対する防護機能があります。しかし、この機能は湿疹や傷、乾燥などでつい掻いてしまうことで壊れやすく、細菌やウイルスを侵入させてしまいます。痒みは温まると強くなり、冷やすと和らぎます。

皮膚トラブルを抑えるために「爪は短く切って清潔にする」「汗をかいたらきれいに拭く」「衣類は通気性・吸水性の良いものにして、こまめに着替える」など常に清潔でいられるようにいつも以上に気をつけてみて下さい。

また、皮膚の乾燥は肌の防護機能を低下させます。お子さんの身体を洗う時はナイロンタオル等でゴシゴシ擦らず、(お母様達が洗顔する時のように)しっかり泡立てた泡でなでるように優しく洗うのが望ましいです。市販のボディソープは子どもの肌油分を過剰に流してしまうため、ベビー石鹸や敏感肌用石鹸を使ってみましょう。乾燥肌のお子さんは夏こそ保湿を意識したスキンケアをしっかりと行いましょう。

これから暑い日には水遊びを行います。とびひや水イボなどの感染性疾患があったり、発疹や傷などで皮膚がジクジクしている時は水遊びが出来ません。今から気を付けていきましょう。

望ましい熱の測り方で測定していますか？

毎日測っている体温ですが望ましい状態か再確認してみましょう。

(あてる位置)

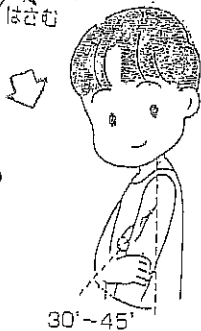
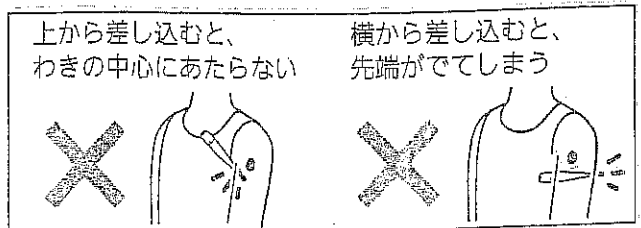
わきの下、中心部分

(あて方)

下から押し上げる

(はさみ方)

隙間ができないように脇をしっかりとしめましょう



- 体温計の表示部分を内側に向けましょう。
- はさんだほうの手のひらを上に向け、もう一方の手で肘を脇腹に押さえつけるようにして、わきと体温計を密着させましょう。
- 計測中に体温計が動いたり、当てている位置がずれないように静かに待ちましょう。

毎日行っていることなので自分で測ることができるお子さんもいらっ

しゃいますが、子どもに任せず大人が確認することを心がけて下さい。